

佛敎學セミナー

第 110 号

論文

酔っ払いの戯れ——*Mattavilāsa* 和訳——……………堀 田 和 義… 1

* * * * *

学 会 彙 報……………33

* * * * *

書評・紹介

西藏大学蔵文古籍研究所編『菩日文献』……………井 内 真 帆…98

* * * * *

論文

ラグ・ヴィラ (Raghu Vira) 博士の中国旅行記

(試訳2：内モンゴルおよび青海)……………三 宅 伸一郎…74
ダシユシヨバラニ

パーリ語の物語における現在時制と過去時制……………稲 葉 維 摩…55

蔵訳『阿闍世王経』第I章前半部分訳注研究……………宮 崎 展 昌…29

仏教における輪廻説の再検討……………新 田 智 通… 1

——パーリ文献によりながら—— (中編)

2 0 1 9 年 1 2 月

大 谷 大 學 佛 敎 學 會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 108 号

論 文

アビダルマにおける受蘊の規定 …………… 箕 浦 暁 雄… 1

新入会員歓迎講演

ブツダとウパニシャッド …………… 山 本 和 彦…29

書評・紹介

福田洋一著『ツォンカパ中観思想の研究』 …………… 根 本 裕 史…40

Jacqueline L. Stone 著 *Right Thoughts at the
Last Moment: Buddhism and Deathbed
Practices in Early Medieval Japan.* …………… ロバート F. ローズ…50

海外ニュース

ドイツにおけるインド学仏教学研究の現状 … ダシュ・シヨバ・ラニ…58
——在外研究の経験から——

学 会 彙 報 ……………68

論 文

大乘經典における「順忍」に関する記述の諸相 …… 宮 崎 展 昌…27
——特に「無生法忍」との関連に注目して——

宰相チャーナキヤの格言詩 …………… 堀 田 和 義… 1
—— *Cāṇakyanītidarpaṇa* 和訳 (2) ——

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 109 号

論 文

ツォンカパ伝における年次と四季の確定 …………… 福 田 洋 一… 1
福 拉 毛 卓 瑪

公開講演

因明研究の現状と課題 …………… 師 茂 樹…39

最終講義

源信の『往生要集』と叡山浄土教の確立 …………… ロバート F. ローズ…67

* * * * *

書評・紹介

Paul L. Swanson 著 *Clear Serenity, Quiet Insight:
T'ien-t'ai Chih-i's Mo-ho chih-kuan* …………… ロバート F. ローズ…84

学 会 彙 報 ……………91

論 文

パーリ語の直説法現在とアオリスト …………… 稲 葉 維 摩…67

律尊者 西本龍山：大谷大学と

「根本説一切有部律」研究 …………… 岸 野 亮 示…27

仏教における輪廻説の再検討 …………… 新 田 智 通… 1
——パーリ文献によりながら—— (前編)

編集後記

『佛教学セミナー』一一〇号をお届けする。執筆者のご理解とご協力のもと、本誌の定期刊行を実現することができた。執筆者の先生方に改めて御礼申し上げます。本誌には、四篇の論文と一篇の新刊紹介が掲載されている。

巻頭の堀田和義先生の論文は、古典インド喜劇『マッタヴィラーサ』の翻訳研究である。古典インドの世界で「仏教」あるいは「仏教徒」がどのように見られていたかを示す格好の資料が提供されたことになる。堀田先生はジャйна教文献の研究者である。かつて本学で開講された「はじめて学ぶジャйна教」と題する市民向け公開講座（紫明講座）は好評を博し、また春秋社の今はなきPR誌『春秋』での連載「ジャйна教と仏教」は本当に面白かった。今後も貴重な翻訳研究の投稿をお願いしたい。

井内真帆先生の新刊紹介は、新たに出版された『菩日文獻』に関するものである。井内先生は現在のチベット学を代表する研究者の一人であり、近著としてHarvard Oriental Seriesから出た*An Early Text on the History of Rwa syeng Monastery, 2016*（他）*Tibetan texts from Khara-pho in the Stein Collection of the British Library*, Toyo Bunko 2016（武内紹人先生との共著）があり、まさしく八面六臂の活躍が続いている。ながらくハーヴァードを研究の拠点としてこられたが、近年は中国・日本に足場を移されたと聞く。

三宅伸一郎先生とダシユ・ショバ・ラニ先生の共著論文は、か

の有名なロケシユ・チャンドラの父ラグ・ヴィラによる旅行記の試訳である。本誌掲載論文（2）に先行する（1）は大谷大学学術情報リポジトリを通して公開されている。なお、両氏は二〇一八年度の本学の組織再編に伴い、国際文化学科から仏教学科へと加入した教員でもある。本誌読者には以前より馴染みのある両名だが、今後は仏教学科の中枢を担う教員としての活躍も期待される。

宮崎展昌先生はかねてよりチベット訳『阿闍世王経』の批判的校訂テキストとその全訳を準備されており、本誌掲載の第1章前編に続く後編は『真宗総合研究所研究紀要』三十七号（二〇二〇）に収録予定である。それ以外の章の翻訳研究も既刊分については本学のリポジトリを通して公開されている。また宮崎先生は『大藏経の歴史―成り立ちと伝承―』（方丈堂出版）を上梓された。本書はその名のとおり、インド・中国・日本そしてチベットにおける各大藏経の成り立ちと現存史料とを通覧した好著である。『阿闍世王経』の研究を通して、錯綜した来歴をもつチベット大藏経カンギルや漢訳大藏経の解明に取り組む宮崎先生ならではの力作でもある。新たなスタンダードの誕生を心から歓迎したい。

新田智通・稲葉維摩両先生の論文は、それぞれ前号に掲載されたものの続編である。

最後に、本誌は現在ところろ一〇八号までリポジトリ公開され、国立情報学研究所のCizin Articlesにもリンクされている。紙冊子媒体の刊行より一年後に電子版を公開する方針も確定した。ここに報告する次第である。（文責 上野）

執筆 者

堀田 和 義

岡山理科大学准教授 博士（文学）

三宅 伸一郎

大谷大学教授

ダシユ・シヨバ・ラン

大谷大学准教授 博士（文学）

井内 真 帆

神戸市外国語大学客員研究員・青海民族大学
宗喀巴研究院客座研究員 博士（文学）

稲葉 維 摩

京都光華女子大学真宗文化研究
所特別研究員 博士（文学）

宮崎 展 昌

鶴見大学准教授 博士（文学）

新田 智 通

大谷大学准教授 博士（文学）

佛教学セミナー

第 110 号

2019 年 12 月 20 日 印刷
2019 年 12 月 30 日 発行

定価：本体1,000円（税別）

編 集
発 行

大 谷 大 学 佛 教 学 会

発行者 山 本 和 彦

603-8143 京都市北区小山上総町 22

振替 01040-3-25303

印 刷

中 村 印 刷 株 式 会 社

発売所

文 栄 堂 書 店

604-8091 京都市中京区寺町通三条上ル

振替 01080-4-2948 番

電話 075(231)4712 番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Article

- An Annotated Japanese Translation
of the *Mattavilāsa*HOTTA Kazuyoshi 1

* * * * *

- Reports 33

* * * * *

Book Review

- The Tibetan Ancient Books Research Institute
of Tibet University, *Phu ri Manuscripts*, 2 vols.IUCHI Maho 97

Articles

- A Tentative Japanese Translation of Prof. Raghu Vira's Expedition
to China, Part 2MIYAKE Shin'ichiro, DASH Shoba Rani 73

- Present and Past Tenses in Pāli NarrativeINABA Yuima 54

- An Annotated Japanese Translation
of the Tibetan Version of the *Ajātaśatrukaukṛtyavinodana*,
the First Half of Chapter IMIYAZAKI Tenshō 28

- A Reexamination of the Buddhist Theory
of Transmigration:
Based on Pāli Texts, Part 2NITTA Tomomichi 1

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO JAPAN